2022年10月25日

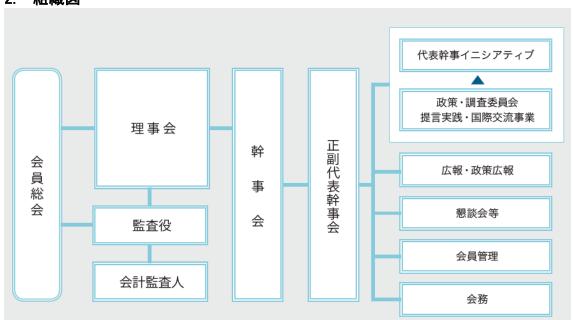
経済同友会の組織運営の現状と課題: 自律的ガバナンス構築への模索

経済同友会 岡野貞彦

1. 組織概要

- ① 経営者の個人会員制:代理出席や随行者の原則禁止
- ② 会員数:約1,500名(女性/約150名) / 平均年齢62.0歳
- ③ 年間会合数:約1,000回、のべ参加者数:約25,000名
- ④ 年間予算額:約10億円
- ⑤ 総資産額:約25億円
- ⑥ 事務局職員数:79 名(うち、出向者22 名、派遣社員11 名)

2. 組織図



3. 理事

- ① 代表理事:代表幹事(1名)、事務局長(1名)
- ② 業務執行理事:副代表幹事(12名~16名)、常務理事(3名以内)

4. 監事

- 監査役(2名~5名)
 - *会計監査と理事の職務執行監査(含:職務執行適格性の確認)

5. 会計監査人

*中間決算時に会計報告書

6. 幹事

- 幹事(250名~300名)
 - *日常会務に関する事項を審議(幹事会) ⇒ 入会選考、提言・意見審議

7. 役員等候補選考委員会

○ 13~14名で構成

【前代表幹事、現代表幹事、副代表幹事(2名)、監査役(1名)、幹事(8名)

代表幹事候補者(選任された場合:1名)】

*選考対象:代表幹事、副代表幹事、事務局長、常務理事、監査役幹事、終身幹事、会計監査人

8. 役員報酬等委員会

○ 5~6名で構成

【代表幹事、副代表幹事(2名)、財務委員会委員長(1名)、幹事(1名)、

代表幹事候補者(選任された場合:1名)】

*常勤役員の報酬及び費用に関し、客観性と説明責任の強化と決定プロセスの安定性向上の観点から設置

9. 財務委員会

- 代表幹事を補佐するため幹事により構成
- *予算案、決算案、補正予算案及び修正予算案、資産運用管理など (「経理規程」「資産運用管理規程」「預金に関する運用管理基準」「有価証券 に関する運用管理基準」
- *公益目的事業資産の管理

10. 会員委員会

*会員の入会及び退会に関する審議

(「入会及び退会に関する規程」「入会審査手続き等に関する運用細則」)

11. ガバナンス強化の取組み

- ○『経済同友会の機構改革委員会(通称:あり方委員会)』
 - ⇒ 2021年度から、

公益法人としての発展とガバナンス構造の確認 公益目的事業の見直し 事務局組織運営の課題の抽出と改革

- 役員選任のデュープロセスと納得性
 - ⇒ 役員等候補選考委員会の設置と役員選任規程上のルール 【(例)副代表幹事:公益目的事業に属する委員会等の委員長、 財務委員会委員長、会員委員会委員長 / 年齢制限】
- 会費の意味の確認
 - ⇒ 財務委員会:公益事業への参加料
- 公益目的事業資産の管理
 - ⇒ 周年事業などの特別プログラムへの支出 支出計画は財務委員会、監査役がチェック
- 役員適格性チェック
 - ⇒ 監査役会の活用
- 役員報酬等の客観性と説明責任
 - ⇒ 役員報酬等委員会、ミッションシート(達成度チェック)→公益事業

12. その他

○ 日本将棋連盟→外部理事の活用による内部統制

以上